

2024 和太鼓 祝ならしの 袖ヶ浦連合町会

和太鼓そでっ鼓連



2024年11月10日(日) 15:00～ グラッツ習志野 市民ホール

袖ヶ浦連合町会 和太鼓そでっ鼓連

1996年、青少年健全育成、まちづくり、地域文化伝承を目的として、袖ヶ浦連合町会お囃子連として設立。地方に伝承された太鼓曲、創作曲に取り組む他、地元に言い伝えられている「逢魔ヶ刻の獅子踊り」や「袖ヶ浦囃子」の再興に努めている。季節ごとに行われる地域行事やさまざまなイベントなどに積極的に参加し、お囃子や組太鼓の演奏を行っている。

また、2000年から始まった袖ヶ浦公民回主催事業「和太鼓倶楽部」の指導をはじめ、こども園、小学校、家庭教育学級に出向き、太鼓を通して礼に始まる日本文化を伝える活動を行っている。

受賞歴

- 2011年 習志野市教育功労者感謝状受賞
- 2014年 鈴木金属工業地域社会貢献賞受賞
- 2018年 習志野市教育功労者表彰状受賞

活動日 練習：月3回（第2、第3、第4土曜日）18～21時

※小学生は19時30分まで

その他、地域行事やイベント参加

練習場所 袖ヶ浦公民館

HP <https://sodekkoren.jimdofree.com/>



本日はご多用な中ご来場いただき、まことにありがとうございます。
太鼓の魅力が伝わるように、一打一打心を込めて演奏いたします。
今後ともご支援よろしくお願ひいたします。

和太鼓そでっ鼓連 一同

演目

1. 子龍

作曲:鈴木淳一(和太鼓奏者)

「走龍」の姉妹版として作られた曲で、子どもの龍が元気よく天翔る様子をイメージしています。

2. 波

原曲は三宅島に伝わる神着木遣太鼓です。習志野の海を表現した構成となっております。奏者の個性で打ち込むソロ演奏と、二人の奏者による掛け合いは、それぞれ迫力ある演奏で圧巻です。

3. 逢魔ヶ刻の獅子踊り

幕末に途絶えたとされる鷺沼浦に伝承される民族芸能ですが、そで一鼓連20周年記念の際に復元しました。袖ヶ浦の浜小屋の衆が、大潮の日の陽が沈む刻に魔を祓うために踊ったと伝えられております。

4. 袖ヶ浦囃子

江戸囃子を源流として滋賀県水口町の風土で完成した曳山囃子を受け継ぎ、「袖ヶ浦囃子」として伝承しております。「大馬」という序曲から、締太鼓と長胴太鼓の威勢のよい掛け合い、そして長胴の揃い打ちから上げへと粋な構成の曲となっております。どうぞ手拍子で一体感を味わってください。

5. 走龍 DX

作曲:鈴木淳一(和太鼓奏者)

普段演奏している演目「走龍」のデラックスバージョンとなります。軽快なリズムと、華麗なバチさばきをご覧ください。

6. ばか面踊り

船橋で有名なばか面踊りですが、鷺沼でも古くから踊られていた地域の伝承文化となります。さまざまなか面と個性のある踊りを比較するのも楽しみ方の一つです。

7. 一本道

作曲:鈴木淳一(和太鼓奏者)

宮本武蔵を描いた鈴木淳一氏の舞台『五輪書』のテーマ曲となります。剣士武蔵を彷彿させる演奏をお楽しみください。

8. 袖ふり舞太鼓

三浦半島の本土と小島で、五穀豊穡、大漁祈願を願って舟上で打たれた伝統の太鼓曲となります。入会者が最初に覚える曲となり、心を合わせて一つの太鼓を三人で打ち上げます。

9. 屋台

秩父夜祭の山車の中で演奏されるお囃子を、外から見られる演目にしたものです。最大の体力を必要とする演奏フォーム、掛け合い、玉(締太鼓)の妙技と醍醐味が伝わります。

このほか、佐渡を拠点に世界中で演奏活動を行っている「鼓童」の提供楽曲である「春風」^{しゅんぷう}などを、イベントでは披露しています。思わず手拍子をしたくなる軽快な曲です。